

平成28年度新人看護職員教育プログラム

★レポート有り 緑字は今年度変更箇所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・病院・看護部の組織を理解し、看護師としての自覚と役割を学ぶ ・組織・社会人としてマナー・態度を身につけることができる ・職場環境に慣れることができる ・一日の業務の流れがわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的看護技術を指導を受けながら経験できる ・看護の基礎知識を指導を受けながら→看護実践に結びつけることができる ・看護過程の展開が指導を受けながらわかる ・アリアリティショックを起こさないで乗り切れる ・報告・連絡・相談の必要性がわかる ・指導を受けながら自己を振り返りできること、できないことを正しく認識し、学習課題を持ち、取り組むことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・助言を得ながら安全・確実に実施できる ・助言を得ながら看護実践につなげ、個別性に合わせた看護が実践できる ・体験を通して患者の立場が理解できる ・優先順位を考えた日常業務が指導を受けながらできる →助言を得ながらできる →助言を得ながら実施できる →チームメンバーとしての役割が理解でき、指導を得ながら行動できる 	<ul style="list-style-type: none"> →ひとりで安全・確実に実施できる →ひとり立ち 	<ul style="list-style-type: none"> →指揮を受けながら受け持ち患者に対し看護計画の立案・評価ができる →未経験の項目は、見学、実施できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な看護技術・態度・知識を身につけ、安全で確実な看護サービスを提供できる ・1年間を通して自己の振り返り、次年度への課題を見い出すことができる 						
集合教育(Off-JT)	<ul style="list-style-type: none"> ・全体・看護部採用時オリエンテーション ・リスクマネージメント、感染予防、与薬、注射、活動・休息、栄養、呼吸、循環、排泄、摂食、嚥下、褥瘡対策、看護記録、心電図、訪問看護、退院支援 ・ME機器(輸液ポンプ、シリジンポンプ) <p>★(看護技術) ①採血・注射 ②留置針 ③バルーンカテーテル ④酸素吸入 ⑤回診準備片づけ ⑥清潔操作 (ガーゼ交換・注入介助) 到達度確認技術 (移送・移乗・内服・注射・ME機器・吸引)</p>	<p>糖尿病看護 リウマチ看護 輸血療法 救急時の対応 BLS研修 看護必要度</p>	<p>★多重課題研修ペーパー</p> <p>糖尿病看護 リウマチ看護 輸血療法 救急時の対応 BLS研修 看護必要度</p>	<p>★他部署体験 (特徴の理解・未経験項目)</p> <p>人工呼吸器の使い方</p>	<p>★入院体験</p>	<p>★多重課題研修シミュレーション</p>	<p>★メンタルヘルス研修</p>					★プリセプターを含めた交流会(1年間の振り返りと今後の課題)
自部署目標	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇マナーに沿った、挨拶・身だしなみ・言葉使いができる ・助言を受けながら基本的なベッドサイドケアができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・日勤看護業務の手順を身につけることができる ・一部屋の複数患者をペアNsと受持ち援助ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・二部屋以上の複数患者を受持ち援助ができる ・看護計画立案ができる ・入院時対応ができる ・転棟転入時の対応が一人でできる 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤業務の流れを理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤業務を助言を受けながら実施できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤リーダーに報告・連絡・相談ができる。夜間の安全管理を理解し、安全安楽な看護サービスが提供できる ・夜勤業務が実施できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・受け持ち看護師の役割を理解できる ・受け持ち患者看護計画の評価ができる ・カンファレンスにて自分の意見が言える 					
業務内容	採用時研修	ペアNsの日勤業務を共に見学実施	<ul style="list-style-type: none"> ・日勤業務ペアNsの助言を受けながら一部屋もつ補助者業務体験看護師選出業務入院時アナムネ 	<p>一部屋受け持つ</p>	<p>二部屋以上受け持つ 転棟転入時の対応</p>	<p>夜勤業務見習い</p>	<p>→夜勤業務独り立ち</p>	<p>受け持ち患者を一名持ち、看護過程の展開</p>				
職場内教育(OJT)	<p>指導内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各部署オリエンテーション ・ワークシートについて <p>〈日常生活基本技術〉 (1)バイタル測定 (2)食事・排泄・清潔援助 (3)シーツ交換・環境整備 (4)移乗・体位変換</p>	<p>受け持ち部屋の情報収集と援助の実施 入院時アナムネ</p>	<p>・指導を受けながら看護過程を展開 ・転棟転入時の対応の理解 ・他部門との連携</p>	<p>夜勤業務を、助言を受けながら実施する</p>				1年間の振り返り 到達度確認				
指導方	見学を行いつペアNsと実施	自部署で日時設定して実施指導者・ペアNs演習を行う	必要時、チームリーダーが指示したペアNsと実施	夜勤ペアNsと実施								
支援方法	ペアNsと毎日振り返りを行なう・連絡ノート・到達度確認技術チェック表点検 プリセプターとアソシエイトNsと共にチェックリスト点検			適宜 振り返りを行なう 連絡ノート、チェックリスト活用(プリセプターとアソシエイトNsと共に)								
評価			1ヶ月目面接・評価	3ヶ月目面接・評価			中間面接・評価 夜勤導入評価					年度末面接・評価

※個人のレベルに応じて進めていく

*プリセプティーカーを適宜開催予定